

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 広報誌「むさし」

MUSASHI

ご自由にお持ち帰り
ください

特集

入院にまつわる
ヒト・モノ・コト

第2回 CROSSTALK クロストーク

医事課 課長 安田 早織 × 接遇プロジェクトリーダー 松本 彩花

Vol 02

2020年 秋号

目次 CONTENTS

P.3 入院にまつわるヒト・モノ・コト

P.9 職員と職員が語り合う。『CROSS TALK』
クロストーク
第2回 医事課 課長 安田 早織 × 接遇プロジェクトリーダー 松本 彩花

P.11 「発熱者等専用外来」開設について

P.13 PIC UP STAFF 武蔵ヶ丘病院 職員図鑑
検査部 臨床検査技師 / 松田 健

NEWS

新しい先生のご紹介
総合診療科 内藤 博道 医師 / 整形外科・リウマチ科 栗巢野 誠 医師

BOOK 今日の一冊

事務部 医局秘書 / 田上 奈津美

MUSIC 超個人的ベストアルバム

事務部 システム担当 / 小野 耕太

COLUMN 連載コラム

『ヴァンデ・グローブ』 理事長 田中英一

表紙のひと

松本 彩花
(接遇プロジェクトリーダー /
リハビリテーション部 作業療法士)



医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

2020年 秋号

地域の皆様に当院をもっと知っていただきたい、好きになっていただきたいという想いから「MUSASHI」は誕生しました。年4回に分け、当院の紹介を中心に医療のことや地域のことなどを発信していきますので、どうぞお楽しみください。

発行年月 2020年11月 / 発行 武蔵ヶ丘病院 / 院長 水流 添周



皆で集まったり、遠くへ出かけたりも出来ず、
今年は思うようにいかない日々が続いています。
以前のような生活が出来るのはもう少し先ですが
美味しいパンを頬張れば、思わず笑顔になり、
ちょっとだけ“幸せ”になれるはず。

忙しい日常はしばし忘れて、
パンの良い香りに包まれながら、たまには少しのんびりと。
穏やかなひと時を過ごしてみませんか？

掲載店のご紹介



カリメロ

店名のカリメロは「カリッ」とした「メロンパン」が由来。7～8種類ある人気のメロンパンをはじめ、菓子パンや調理パンなど、幅広い年代の方に食べやすいやわらかくて美味しいパンが揃っています。

営業時間 / 火・木・土
10:00～無くなり次第終了
住 所 / 熊本市北区楠2丁目1-46

特集

入院にまつわる ヒト・モノ・コト

今は体に異常が無くとも、思いがけないケガや病気により、突然“入院”となる可能性は誰にだってあります。そこで今回は、そんな「もしも」が訪れた時に安心して当院にお任せしていただけるよう、当院の入院体制についてご紹介させていただきます。

入院は医師の判断で決まります

入院は、医師が入院による治療が必要と判断した場合に本人の同意のもと決定します。入院の必要性やその目的、治療方針等は担当医から本人やご家族様に説明されます。



救急外来を受診し入院治療が必要となった場合



かかりつけ医からの紹介



外来診察で医師が入院の必要があると判断した場合

入院決定

入院が決まったら、入院の手続きに関する説明があり、その後、看護師より病棟・病室にてオリエンテーションが行われます。また、地域連携室の担当者からも挨拶をさせていただき、今後についてお話を伺いいたします。

入院中のお薬について

入院中のお薬は、全て院内で準備いたします。各病棟に2名ずつ担当の薬剤師が配置されており、新しく始まったお薬の説明や、副作用や効果のチェックなどを行います。



入院中の診療について

入院が決まると一人一人に今後の治療方針が立てられます。患者様の症状に応じて、担当の医師や看護師がベッドサイドに伺い、診察が行われます。



入退院時の調整役 地域連携室



現在は、医師1名、退院調整看護師2名、社会福祉士5名で業務をしています。

『地域連携室』という部署の名を聞いたことありますか？
地域連携室とは、患者様がスムーズに入退院や外来受診、転院ができるように医療機関や福祉に関わる多くの施設をつなぐ役割を担っている部署なのです。

地域連携室が行う入退院時の調整業務

入院前

病院やクリニック、福祉施設から患者様の紹介を受け、スムーズな入院・転院に向けて連絡・調整を行います。地域のケアマネジャーから相談を受け入院の調整を行うこともあります。

入院中

社会福祉士や退院調整看護師が、入院による患者様とご家族様の生活上の様々な課題について、専門的な立場からサポートします。また、入院時よりケアマネジャーと情報共有をし、医師や看護師、リハビリスタッフ、薬剤師、管理栄養士など各職種と連携し、退院に向けて調整を進めます。

退院へ向けて

退院後も住み慣れた地域で生活できるように地域の病院やクリニック、居宅介護支援事業所、在宅サービス事業所と退院前カンファレンスを行いながら、必要な医療やケア内容の引き継ぎを行います。病状によっては、施設への入居や療養先の病院への転院調整も行います。



地域連携室長
田中 慎一郎 医師

このような
お困りごとは
ありませんか？

地域連携室は様々なご相談を承ります！

- 介護保険のサービスを利用したい
- 地域にどんな施設があるのか、どこに行けば良いのか知りたい
- 身障者手帳、難病認定、生活保護など必要な福祉制度について知りたい
- 介護施設や有料老人ホームの情報、入所のための手順を知りたい
- 入院から退院までの道筋や、退院後の生活支援について知りたい
- 医療費の相談や、助成制度の相談がしたい

お問い合わせは
こちらまで

地域連携室 ☎ 096-342-5330

平日 午前 8:30～午後 5:30

(直通)



退院調整看護師
竹元 幸子

病棟の紹介

当院には一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟と、いろいろな病棟があり、それぞれ異なる病棟の機能を持っています。

院内は明るく、清潔感のある空間です

平成 28 年に新病院になり、病棟は木の温もりを感じる明るい空間になりました。
個室を利用する場合は、別途個室料金がが必要です。詳しくは医事課の入院担当にご確認ください。



特別室



個室



4人部屋



病棟廊下



食堂

廊下は車椅子同士でも安心してすれ違える広さとなっています。陽の光がたっぷりと入る食堂は沈みがちな入院生活の気分をバツと明るくしてくれます。

質問内容

- ① 病棟はどんな雰囲気?
- ② 患者様と接する上で大切にしていること
- ③ 患者様へ一言

お気軽にお声かけください!

各病棟の輝く職員をご紹介します!

一般病棟

看護師 中本 彩夏 なかもと あやか

- ① 明るくてチームワークの良い病棟です!
- ② 患者さんの目線に立ち、優しい心を持って接しています。
- ③ 面会が出来ない状況が続いて不安な方も多いと思いますが、患者様を第一に考え、心を込めて看護させていただきますので、ご安心ください。

回復期リハビリテーション病棟

介護福祉士 佐藤 翔 さとう なつる

- ① コミュニケーション豊富で、和気あいあいとしています。
- ② レクリエーションで心を癒し、楽しんでもらうことで、患者様が治療やリハビリを頑張れるように努めています!
- ③ 病気で不安だと思いますがレクリエーションで少しでも入院生活を楽しくしていただきたいと思っています。

01. 一般病棟



内科、外科、整形外科の患者様を中心に急性期の患者様を 24 時間受け入れている病棟です。多職種と連携を図りながら早期回復と在宅復帰を目指し、安心安全な医療と看護を提供いたします。病状によっては他の病棟へ転棟し、退院へ向けて治療を続ける場合もあります。

45床 入院期間 21日以内

※急性期とは…

症状が急激に現れる時期、または病気になって間もない時期のこと。症状により検査や処置が必要となります。場合によっては手術も行います。

02. 地域包括ケア病棟

急性期の治療を終えて症状が安定した患者様に対し、在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。在宅復帰に向けて多職種でカンファレンスを行い、患者様の意思とご家族の意向を確認しながら自分らしく生きられるように支援いたします。

40床 入院期間 最大60日間



03. 回復期リハビリテーション病棟



急性期の治療を終えて症状が安定した患者様に対し、集中的にリハビリを行う病棟です。365日リハビリが出来る体制を整えており、多職種が専門性を活かして協働し、患者様が一日も早く家庭や職場に復帰出来るよう、充実したサービスを提供いたします。

60床 入院期間 最大60～150日間 ※疾患により異なります

病床数 全145床 一般病棟45床/地域包括病棟40床/回復期リハビリテーション病棟60床

リハビリについて

入院中のリハビリは、リハビリテーション専門医を中心に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などが一丸となり、患者様の早期の機能回復と在宅復帰を目指して行います。



リハビリ室

現在リハビリテーション部には、リハビリテーション専門医1名、理学療法士42名、作業療法士19名、言語聴覚士6名、レクリエーションインストラクター1名、アシスタント1名が在籍しています。



通称PT
理学療法士
(Physical Therapist)
寝返る・起き上がる・立ち上がる・歩くなど日常生活の上で基本となる動作のリハビリを行います。

理学療法士
高橋 彩華



作業療法士
富永 慎太郎

通称OT
作業療法士
(Occupational Therapist)
食事や調理、買い物など日常生活に関わる活動のリハビリを行います。



通称ST
言語聴覚士
(Speech Therapist)
話す・聴く・食べる・飲み込むなどの動作に関するリハビリを行います。

言語聴覚士
前田 典恵

入院から退院までのリハビリの流れ

入院後すぐ

- ・身体機能のチェック (PT)
- ・基本動作のチェック(起立・歩行など) (PT)
- ・日常生活動作のチェック(食事や入浴、掃除など) (OT)
- ・飲み込み機能のチェック (ST)

脳卒中の方の場合

手足に麻痺が出て、歩きが不安定になった。食事のときのムセも気になったように。

目標

身の回りのことを自身で安全に行えるようになる。自宅へ退院する。職場に復帰したい。

入院中

- ・筋力トレーニング (PT OT)
- ・関節を動かす練習
- ・歩行を中心とした基本動作トレーニング (PT)
- ・日常生活動作トレーニング (OT)
- ・飲食、飲水の練習 (ST)

退院へ向けて

- ・屋外歩行訓練・自立動作訓練
- ・退院時指導・就労支援
- ・福祉、介護サービス等の調整など

多職種が協働して退院を支援します！



看護師 社会福祉士

リハビリで使う機器の紹介

ウェルウォーク WW-1000 (TOYOTA)



脳卒中などによる片麻痺患者様用の歩行のリハビリテーションロボット。個々の歩行能力に応じた最適な歩行練習を提供できます。

退院後も通所リハや訪問リハ等、当院の様々な介護サービスを利用することでリハビリを継続出来ます。

食事と栄養管理について

入院中の食事は栄養部が作っています。安心・安全かつ美味しく召し上がっていただくように、患者様の症状に合った治療食や嚥下機能に応じた食事作りを行っています。



また、「入院中でも患者様に季節を感じていただきたい」という想いから、季節の行事食を毎月提供しています。患者様が少しでも行事食に興味を持っていただけるように、職員手作りのメッセージカードと折り紙を添えています。

管理栄養士による栄養指導について

管理栄養士が患者様の病状改善を目的に、健康状態、食環境や生活習慣を伺いながら、より健康的な食事の実践に向けてどうすれば実行できるかを一緒に考えます。また、最近では「食育 SATシステム」を用いた栄養指導も実施しています。



実物大の食品サンプルを活用した体験型栄養教育システム

食育SATシステム

食品サンプルを選んで乗せるだけで、食事の栄養素や自分に合った食事量、食べ方を「体験して」学ぶことが出来ます。



調理員
川俣 啓



1 普段食べている食品を、食品サンプルから選びます。



2 選んだ食品を専用トレーに乗せると、食事の栄養価とバランスを瞬時に数値化。



3 結果をもとに、管理栄養士が患者様の状態に応じた食事に対するアドバイスや指導をいたします。



安田 私もう思います。一般的なマナーは、相手に不快感を与えないための最低限のルールだと思うんです。しかし、そこに心が加わることでホスピタリティになる。さらに深い心地良さが加わることで、信頼や信用、安心感が生まれると思います。それは「作り物の対応」では、伝わらないと思うんです。患者様一人ひとり望まれることも違います。

松本 スタッフ一人ひとりが「患者様のことを大切に想う心」を持って関わることだと思います。ただ正しい言葉遣いや正しい態度で接すれば良いというわけではなく、相手がどう感じているのかを考えながら関わることで、より心の通じ合う対応が出来るのではないかと、思いますね。

松本 心が、接遇なのかなと思います。心のケアというのは、仰る通りだと思います。辛い思いしている方や不安を抱えている方に、笑顔を提供したり笑顔を引き出せるような対応をするので、「本人の回復力を上げるということも医療従事者の一つの役割だ」と思っていますね。

松本 安心感を持って当院にお越しいただけるように、そんな存在になりたいですね。今年の8月からコンシェルジュのサービスが始まって、お手伝い出来ることも徐々に増えて、以前に比べて患者様一人ひとりととの関わりが深くなったと思うんです。患者様にとってコンシェルジュが「顔を見るだけでホッ

安田 私は地域の方が身体に何か不調があった時に、すぐに「武蔵ヶ丘病院に行こう！」と頭に思い浮かぶような存在になりたいと思っています。何かあった時はいつでもすぐに対応してもらえ、病院が近くにあることで、地域の方に安心して暮らしていただきたいと思っています。

松本 ですので患者様の気持ちになって自分を客観的に捉え、どうしてそうなるのかを振り返って考えることで、思いやりのある対応が出来ると思います。その人と打ち解けたい、その人を分かっていたいという気持ちが大事だと思うんです。そうですよ。そうやって患者様と良い関係を築いていきたいですよ。



患者様に寄り添う
医療接遇を目指して

職員と職員が語り合う。

CROSS
TALK

第2回

医事課 課長 × 接遇プロジェクト
リーダー

医事課 課長
安田 早織 やすだ
ざおり
熊本県熊本市出身。平成26年に熊本県医療法人協会主催の「接遇指導者養成講座」を修了。学んだノウハウ・スキルを活かし、現在は後輩への教育・指導に務める。

接遇プロジェクトリーダー
松本 彩花 まつもと
あやか
熊本県益城町出身。院内の接遇プロジェクトリーダーを務め、昨年医療接遇ホスピタリティ協会主催「医療接遇講師養成講座認定講師資格」を取得。普段は作業療法士としても活躍。

※「接遇」とは、単純な「接客」から一歩踏み込んだ、患者様に寄り添い、心地よい時間と空間提供する技術のこと。

私たちがコンシェルジュです。



米満 真樹



若林 優真



松本 彩花

「どこに行けばいいかわからない」「手伝ってほしい」などご来院時のお困りごとは私たちへお声かけください。各種ご案内や、お手伝いをさせていただきます。

武蔵ヶ丘病院の
コンシェルジュを紹介

とする」と思われるような存在を目指して、これからも頑張っていきたいです。

松本 病院に来たらず受付をして、診察や検査、処置などを受け、最後に会計という流れがあると思うんですけど、その中で患者様は、様々な職種の方と接点を持ちます。例えばその時に一人でも対応の良くないスタッフがいたら、他がどんなに良くても最後に嫌な思いが残ってしまう。気持ち良く帰ることが出来ないと思うんですよ。なので、そういう方を作らないために職員一人ひとりが一定の接遇力を持つことが必要だと思っています。

安田 本場にその通りですね。100人中99人が良い対応が出来ていても、1人が良くなかったら、患者様に気持ち良く帰っていただくことが出来ませんよね。安田さんはどう考えられますか？

松本 私は、地域の皆様様の心と体の健康と幸せをサポートするために接遇が必要だと思えます。病気を抱えている方の中には、心も弱っている方もいらっしゃる。医学的な治療とは別に心のケアや、優しいやりのある対応が必要だと思えます。例えば、お腹が痛い時にお母さんがお腹を手でさすってくれたら痛みが和らぐことってありますよね？そういう「手当て」のような部

○ 外来受診について

外来診療は、十分な感染対策と安全管理を行った上で通常通り行っています。
診療時間の短縮・変更はありません。

電話診療による処方箋の発行について

当院に定期受診されている患者様に限り、電話による診療で処方箋を発行しています。ご希望の方は下記までお電話ください。

※ 初診の方は電話診療が出来ません。

外来予約専用 096-339-1155



○ 面会について

入院患者様への面会は感染防止と安全確保のため、ご遠慮いただいています。
お渡しの物や洗濯物の引取等は、「荷物受け渡し窓口」にて職員がお預かりし、入院患者様にお渡ししています。

荷物受け渡し窓口 受付時間

平日 15時～19時 土日祝 13時～17時

また、入院患者様とご家族様がタブレットを用いてお話できる院内テレビ電話サービスを実施しています。ご利用の際は職員までお声かけください。

院内テレビ電話サービス 受付時間

平日 15時～17時 土日祝 13時30分～17時

※ 熊本県内における新型コロナウイルスの発生状況に応じて、面会制限を緩和いたします。

○ 院内の感染対策について

医師や看護師、薬剤師などから集まった感染対策チーム (ICT) の指導・管理のもと感染対策を徹底しています。新たに感染防止の設備も強化し、飛沫・接触感染の防止、院内クラスター回避に努めています。



アルコール消毒剤を設置

院内において不特定多数の方が触れるドアノブや、エレベーターのボタン付近にアルコール消毒剤を設置し、手指衛生を徹底しています。



自動検温機を設置

外来、健診センター、武蔵・大津トータルサポートセンターの受付前や入口に自動検温機を設置しています。

新型コロナウイルス感染症に関する
当院の対応と取り組みについて



— 患者様にお知らせ —

発熱者等専用外来 開設

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、さらに11月以降になるとインフルエンザが流行いたします。新型コロナウイルス感染症の症状とインフルエンザもしくは風邪の諸症状には類似するものが多く、診療上困難を極めます。

そのような中、現在、当院では救急外来を使用し、発熱や咳等の新型コロナウイルス感染症を疑う患者様の診療を行っておりますが、より安心安全に発熱等の症状があった方にも安心して受診いただけるよう、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ等の診療を行うための発熱者等専用外来を当院の駐車場敷地内に開設することとなりました。

発熱者等専用外来

完成イメージ



12月中旬
開設予定

開設時期は12月中旬を予定しております。患者様には改めて、当院ホームページや院内の掲示にて受診方法等についてお知らせさせていただきます。

今後も地域に根づいた病院として、必要な体制の強化に取り組み、
発熱等の症状のある患者様への迅速な対応に努めます。

この曲、最高なんです。超個人的ベストアルバム



私が紹介します！

事務部 システム担当 小野 耕太

blond

Frank Ocean

2016年にリリース後、Billboard200位圏内に100週連続で入り、CD版には日本人ラッパーの“KOHH”も参加しています。2016年の自分のiTunesプレイリストは1位から10位までこのアルバムの曲でした。アメリカでは“blond 以降”という言葉も出てくるほどの素晴らしいアルバムです。

技術、知識、経験、判断力など総合

（追記）一度、ヴァンデ・グローフ、白石康次郎について検索を！

今日の一冊



私が紹介します！

事務部 医局秘書 田上 奈津美

三毛猫ホームズシリーズ

赤川次郎／角川文庫

血が苦手な刑事と飼い猫のホームズが協力して事件を解決していくというミステリー小説です。ミステリー小説にありがちな難しい表現は少なく、シリーズの中には短編集もあるので気軽に楽しむことができる作品です。ちなみに私の一押しは『三毛猫ホームズと騎士道』です。

連載コラム 第2回(全4回)

ヴァンデ・グローフ



医療法人田中会 理事長 田中 英一

力が問われる戦いではあるが、精神面の強さがなければ到底なしつものではない。日頃の強い志と欲望、それを維持する努力と勇気があるのだから。しかし、それだけでも説明しきれない。優れた冒険家に共通する何かが存在しているはずだ。常人の私とはかけ離れた存在だ。ただ、彼らの活躍を見ると何か勇気付けられるものがある。それを探しながら彼らの挑戦を見守り続けたい。

以前、健康マラソンの創始者である加地先生(耳鼻科医)が天草パールラインマラソンのスタート時に選手に向かって挨拶の最後はいつも「生きて帰ってこいよー」であった。今日の時点でスタートから6500キロメートル地点にいる白石選手にぜひこの言葉を送りたい。

職鑑員

02



検査部 臨床検査技師 まつだ けん 松田 健

06. 最近観た映画は？

鬼滅の刃。アニメしか観たことなかったんですけど、楽しめました。

07. 直したい癖や習慣は？

二度寝

08. 突然 100 万円が手に入ったらどう使う？

コロナが落ち着いたら、旅行に行きたいです。

09. 今後やってみたいことは？

釣りが好きなので、釣ったことのない魚を釣りたいです。

10. 武蔵ヶ丘病院の良いところは？

職員同士が仲が良いところ

01. どんな仕事をしているの？

患者様から採取した血液、尿などを検査する検体検査、直接患者様と接する心電図などの生理検査を行っています。

02. 性格を一言で言うと？

穏やか

03. 好きな食べ物は？

アイス、月見つくね

04. 最近ハマっていることは？

海釣り

05. 特技は？

魚捌き

新しい先生のご紹介

整形外科/リウマチ科

くりすの まこと

栗巣野 誠 医師

岐阜県大垣市出身。平成16年愛知医科大学医学部卒業後、平成18年愛知医科大学整形外科入局。平成25年同大学整形外科助教に就任。令和2年9月より武蔵ヶ丘病院に勤務。



専門分野 リウマチ科、整形外科

資格/日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会リウマチ専門医

患者様へ一言

医師となってからは、整形外科の中でも関節外科と関節リウマチを主として従事してきました。関節炎および関節痛を悩んでいる方は、気軽にご相談ください。

外来診療日

	月	火	水	木	金	土	日
午前				○	○		
午後	○	○	○				

※金曜は隔週

総合診療科

ないとう ひろみち

内藤 博道 医師

熊本県天草市出身。昭和60年熊本大学医学部を卒業し、熊本大学医学部第二内科入局。その後、国立病院機構・近畿中央呼吸器センター(旧:近畿中央病院)へ。熊本へ戻り、熊本大学病院、江南病院、熊本内科病院などを経て、令和2年7月より武蔵ヶ丘病院に勤務。



専門分野 内科全般、呼吸器疾患

資格/日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会指導医、日本呼吸器内視鏡学会指導医、日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医、産業医、ICD など

患者様へ一言

専門はありますが、内科系疾患全般を診ることができたいと常に思っています(内科は広く大変ですが)。モットーは、「常に患者さんや御家族の立場に立って医療を施す」です。

外来診療日

	月	火	水	木	金	土	日
午前				○			
午後	○	○					

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

Vol.2・2020年秋号

外来予約専用ダイヤルができました。

外来受診の予約・変更等は
こちらにお電話ください。



096-339-1155

ご予約は定期受診の方が対象です。初診の患者様はご予約が出来ません（予約制の診療科は除く）。
尚、当日のご予約も出来ませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。



医療法人 田中会

武蔵ヶ丘病院

<http://musashigaoka.tanakakai.com/>

〒861-8003 熊本市北区楠7丁目15-1

TEL 096-339-1161(代表) FAX 096-339-4717

武蔵ヶ丘病院

検索

